

テクニカルサポート及びご相談窓口

このたびはネットギア製品をお選びいただきありがとうございます。本製品をご購入後、30日以内にユーザ登録が必要です。またサポートする上で、ご購入いただいた証明（領収書、レシート等）をしていただく場合がございますので、保管をお願いいたします。ユーザ登録方法につきましては、別紙「ユーザ登録のお知らせ」をご確認ください。弊社インターネットホームページ<http://www.netgearinc.co.jp/registry/>よりユーザ登録が便利です。電話によるサポートをご利用される場合、登録が無いとサポートをお受けできない場合がございます。

本製品の保証期間は、2年間です。

製品情報や技術情報には弊社インターネットホームページ www.NETGEARinc.co.jp/ もご参照ください。

NETGEAR カスタマーサポート

電 話：フリーコール0120-921-080

受付時間：平日9:00～20:00、土日祝10:00～18:00（年中無休）

E-mail：esupport@netgearinc.co.jp

お問い合わせ前に

お問い合わせの際に以下の情報が必要となります。

- ・NETGEAR製品の製品名（HDX101）
- ・シリアル番号（本体に記されている13桁程度の番号）

安全にお使いいただくために

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本ガイドをお読みいただき、内容をご理解の上、製品を安全にお使いください。万が一、本ガイドの紛失や製品を使用中に問題が生じた場合、またご不明な点がありましたら、カスタマーサポートまでご連絡ください。

- 本ガイドの記載内容は、予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の製造に関すること以外、本ガイドの記述及び本製品に依存する事によって直接的、間接的に損害が生じても責任を負いかねますので、予めご了承ください。

<本ガイド中のマークの説明>



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示します。



本製品の使用時に「**気をつけるべきこと**」を示します。



本製品の使用時に「**してはいけないこと**」を示します。



本製品の使用時に「**しなければならないこと**」を示します。

保管・設置の場所について



警告

◆高温になる場所では使用しない



直接日光や、発熱機器のそばなど、高温になる場所で使用しないでください。故障や火災の原因となります。

◆油、可燃ガスが漏れるおそれのある場所で使用しない



油、可燃ガスが漏れるおそれのある場所で使用しないで下さい。故障や火災の原因となります。

◆通気孔の周辺に物を置かない



通気孔の周辺には物を置かず、間隔をあけてください。通気孔をふさぐと加熱し、火災の原因となります。

◆湯気、ほこりが多い場所で使用しない



湯気があたる場所、ほこりの多い場所では使用しないでください。故障ならびに感電や火災の原因になります。

◆たこ足配線はしない



電源ケーブルは、たこ足配線にしないでください。過熱・劣化し、火災や感電の原因となります。

◆専用の電源ケーブルをお使いください



専用の電源ケーブルを使用し、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。

◆適正な電源電圧で使用する



仕様範囲内の電源電圧で使用してください。範囲外の電圧を供給した場合、破損や火災、感電の原因となります。

◆電源プラグは正しくコンセントへ



電源プラグには、ゆるみがないよう根元まで確実に差し込んでください。接続が不完全な場合、故障、感電や火災の原因となります。



注意

◆高温、多湿な場所で保管しないこと



高温、多湿な場所で保管しないでください。故障の原因となります。

◆風呂場など、水がかかりやすいところで使用しない



本製品に水がかかると漏電して、火災、感電の原因となります。

◆安定しない場所におかない



本製品を不安定な場所に置いて使用・保管した場合、バランスが崩れて転倒、落下し、破損やけがの原因となります。

使用にあたって



警告

◆通気口を塞がない



本製品を使用中、通気口を塞ぐと動作不良や故障の原因となります。

◆不安定な場所で使用しない



本製品を、絨毯・座布団・布団など、水平に設置できない場所で使用しないでください。

◆雷雨が聞こえたら、プラグ等には触れない



雷鳴や稲光が発生したら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

◆分解、改造はしない



分解や改造は決してしないでください。故障、感電の原因となります。

◆通電時に濡れた手で触れない



濡れた手などで本体や電源ケーブル、プラグに触れると、感電等の原因となります。

◆異常が発生したら電源をオフにする



発煙、発熱、異臭、異常音などの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

◆破損したら直ちに電源をオフにする



万が一、本製品を破損した場合は、直ちに運転を中止してください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

◆異物や水が内部に入ったら、電源をオフにする



万が一、異物や水が内部に入ったら、直ちにプラグを抜き、運転を中止してください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



注意



長期間使用しない場合は、電源プラグを抜きましょう。電源プラグは正しく抜き差しするようにしましょう。



故障、火災、感電の原因になるような物を上に置かない

PLC製品をお使いいただく際の注意事項

- 電力線通信は、既存の電力線（屋内電気配線）を利用してデータ通信を行うため、他の電化製品に影響を与えたり、受けたりすることがあります。
 - ・PLC製品は以下の電化製品の電気ノイズ源となる場合があります。短波ラジオ／調光機能付き照明器具やタッチランプ／通信方式が異なるPLC製品／無線を利用した遠隔操縦機器／ワイヤレスマウスなど
 - ・PLC製品の電源プラグは壁のコンセントに直接差すことをおすすめします。
 - ・PLC製品をバックアップ電源装置（無停電電源装置（UPS）など）に接続しないでください。
 - ・PLC製品を接続するときは、雷サージ対応のテーブルタップ（OAタップ）は使用しないでください。

- 電化製品には電気ノイズが発生するものがあり、電気ノイズが電力線を通ると、PLC製品の性能や通信速度に影響を与えることがあります。
 - ・電気ノイズが発生しやすい電化製品には、ノイズフィルターを付けることをおすすめします。電気ノイズが発生しやすい電化製品は、例えば以下のようなものです。充電器（携帯電話の充電器を含む）／ヘアードライヤー／掃除機／電気ドリル／調光機能付き照明器具やタッチランプなど

- 電波法により、PLC製品の使用は屋内に限定されています。

- PLC製品は医療機器の近くでの設置や使用をしないでください。本製品からの高周波信号が、医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

- PLC製品はアマチュア無線、短波放送、航空無線、海上無線、電波を利用した天文観測などと同じ周波数を使用した高周波利用設備であり、これらの無線設備の近傍で使用した場合、これらの業務の妨害となる可能性があります。もし、継続的かつ重大な妨害の原因が本製品であると確認された場合は、電波法に基づき妨害を除去する必要な措置（全てのPLCアダプターを電源コンセントから抜くなど）をとることを総務大臣から命じられることがあります。

- 万が一障害があれば電源コンセントを抜いてください。その際、サポートセンターへご連絡ください。

HDX101 を使いましょう

このガイドはHDX101電力線イーサネットアダプタの既存ネットワークへの導入方法について記述しています。

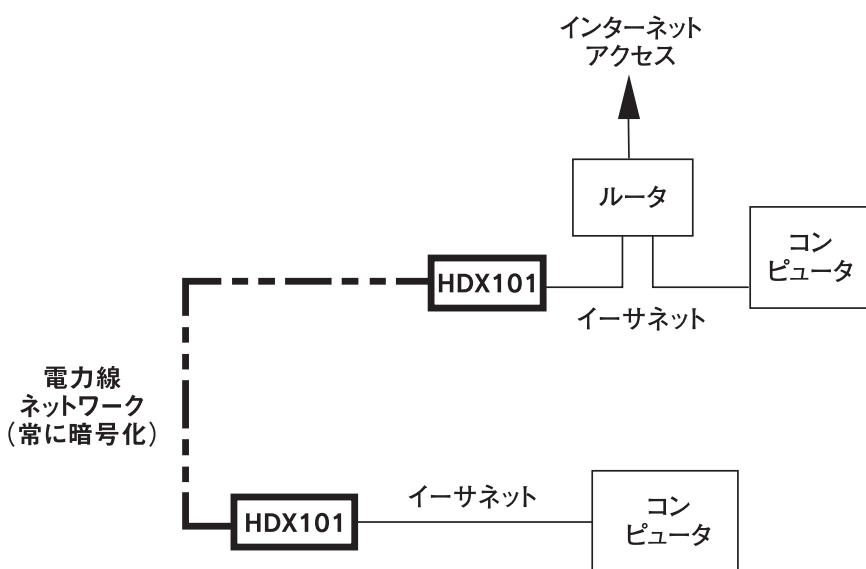
以下の2ステップにて簡単に行えます

- 1 台目のHDX101を接続します。
- 2 台目、更に追加のHDX101を接続します。

HDX101 電力線イーサネットアダプタ導入時ネットワーク構成

電力線イーサネットアダプタを導入すると、ネットワークは次の2つの要素で構成されます

- HDX101とPCやルータなどをLANケーブルで繋いだEthernetネットワーク
- 電力線をまたいだ複数のHDX101電力線イーサネットアダプタで構成される電力線ネットワーク



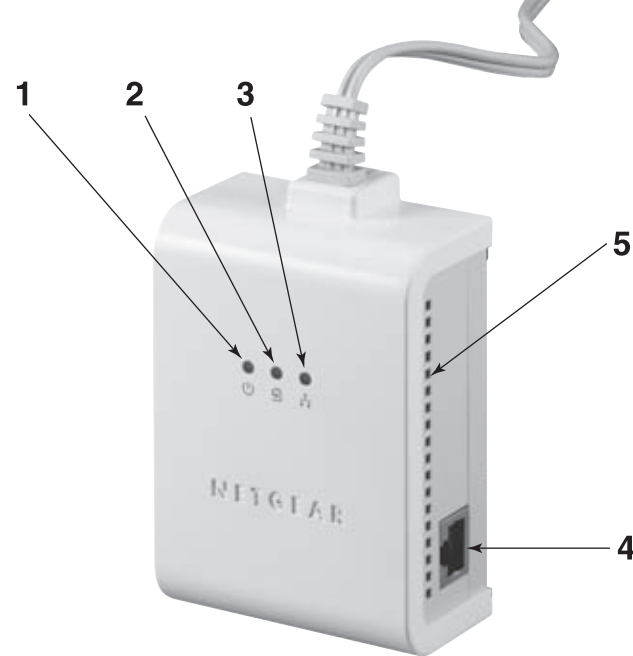
電力線上で送受信される情報は暗号化されています。このセキュリティ機能は特に集合住宅などでお使いの場合は設定を推奨します。

HDX101 電力線イーサネットアダプタインストール準備

NETGEARの電力線イーサネットアダプタは簡単にインストールできるように設計されています。インストール前に次の項目の準備ができていることをご確認ください

- インターネット接続のためのプロバイダ契約およびブロードバンドルータの準備が完了してイーサネットの空きポートがある事。
- 電力線イーサネットアダプタに接続するコンピュータがイーサネットポートを持っていて、両者をLANケーブルで接続できる事。コンピュータの設定については、通常、初期設定（TCP/IP、DHCP）でかまいません。

HDX101 LAN ポートとステータスLED

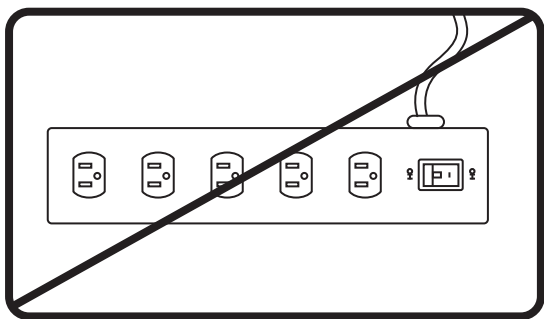


項 目	表 示 内 容
1	 1. パワーLED (緑) • 点灯は電源が供給されています。 • 消灯は電源が入っていません。
2	 2. リンクLED電力線ネットワークステータス (青) • 点灯は電力線ネットワーク接続が確立した事を示します。 • 消灯は他の電力線アダプタが繋がっていないか、ネットワークIDが違います。
3	 3. LAN LED (緑) • 点灯はLANポートに機器が接続されています。実際のデータの送受信はありません。 • 点滅はLANポートと電力線ネットワークの通信が行われています。 • 消灯はLAN接続がされていないか、機器の電源が入っていません。
4	10/100M LAN ポート
5	通気口

電力線イーサネットアダプタのインストール

電力線イーサネットアダプタのインストールを行います。

1. まず1台目のHDX101の接続を行います。



テーブルタップや延長コードの使用はお止めください。性能低下や予期せぬ問題が発生する恐れがあります。ノイズフィルタや雷サージ対応のテーブルタップは特に影響を与えます。

- a. LANケーブルをルータやスイッチングハブを接続します。
- b. HDX101の電源ケーブルを家庭用電源コンセントに接続します。
- c. ルータやスイッチングハブに接続したLANケーブルをHDX101のLANポートに接続します。

2. 2台目のHDX101を電源コンセントに接続し、LANケーブルでコンピュータと繋がします。

コンピュータの電源を投入し、起動後1分程度お待ちください。前項のLED表示を参照し、3つのLED総てが、点灯することを確認してください。

Note:電力線イーサネットアダプタを電源コンセントに接続後、電力線ネットワーク上でHDX101が認識されるまでに数分間掛かる場合があります。ネットワーク接続が完了するとリンクLEDが青く点灯します。

ネットギア製以外の電力線製品が電源に接続されている場合、お互いに干渉をし、性能がいちぢるしく低下します。このような場合、ネットギア製品のみあるいは他社製品のみでネットワーク構成をする必要があります。

電力線イーサネットアダプタのインストールはこれで完了です。

電力線ネットワークID (ネットワークID)

同じネットワークIDを設定されたHDX101同士でのみ通信が可能です。初期状態のネットワークIDはPowerlineHDです。ネットワークIDは、許可されないユーザの侵入の防止や電力線ネットワークを論理的に分けたい時などに利用します。詳細は、ユーザマニュアルのネットワークIDの構成の項目を参照ください。

故障かなと思った時は

HDX101の接続やインターネット接続がうまくいかない場合は以下をご参照ください。

- **HDX101パワーLED を確認する。**
パワーLEDが点灯しない時は、電源コンセントへの接続が確実にされている事、延長ケーブルやテーブルタップなどが使われていない事を確認します。

- **HDX101リンクLED を確認する。**
リンクLEDが消灯のままの場合、複数のHDX101がお互いを見つけられていない事が考えられます。総てのHDX101が電源コンセントに確実に接続されている事を確認します。あるいは近くの電源コンセントに繋ぎなおしてみてください。設定ユーティリティを使い、同じネットワークIDであることを確認します。設定ユーティリティ利用後にこのLEDが消灯した場合は、一度初期状態に戻し、ユーザマニュアルを参照して、ネットワークIDを再度設定ください。

- **HDX101 LAN LED を確認する。**
LAN LEDが点滅しない場合は、データ送受信が行われていません。ルータ、スイッチングハブやコンピュータなどLANに接続された機器の電源が入っている事を確認してください。また、LAN ケーブルが確実に接続されている事を確認します。

NETGEAR HDX101設定ユーティリティをご利用になった後に通信ができなくなった場合、ネットワークIDの変更が必要となる場合があります。以下の手順で設定を行います

1. NETGEAR HDX101設定ユーティリティを起動し、セキュリティのタブをクリックします。

2. “既定値を使用”をクリックしたあと、“選択されたデバイスを設定”を押します。

3. メインタブを選択し、電力線ネットワーク上の総てのHDX101が検出された事を確認します。

4. 上記項目 3) で検出された総てのHDX101の設定状況を確認します。

- a. デバイス名の左のチェックボックスを総てクリックします。
- b. セキュリティタブを選び、ネットワークIDの欄にお好きなネットワーク名を入力してください。“選択されたデバイスを設定”をクリックするとネットワークIDが変更されます。
- c. メインタブを選択して、総てのHDX101が表示されている事を確認します。総て検出されていれば、通信が可能になります。検出されない場合は、次の項目 5) に進んでください。

5. 設定ユーティリティでHDX101が検出できなかった場合、1台ずつ設定を確認し、変更を行う必要があります。コンピュータを直接個別に1台ずつ接続し、設定を行います。

- a. NETGEAR HDX101設定ユーティリティのセキュリティタブを選びます。
- b. ネットワークIDの入力欄に設定したいネットワークIDを入力し、“ローカルデバイスを設定”をクリックします。
- c. メインタブを選択し、個別に設定したHDX101が総て表示されている事を確認してください。

問題解決には、ユーザマニュアルもご参照ください。

